



☆ご卒業おめでとうございます！！

3月11日、おかげさまで本校の第75回卒業証書授与式を挙行することができました。

義務教育の9年間は、「振り返れば、あっという間であった」と感じていらっしゃるかもしれませんが、その日その日は、親子ともに息つく暇もないほど忙しく、大変なものであったと思います。加えて、中学生生活最後の数ヶ月は、新型コロナウイルス感染症の第6波と受験期が重なり、ご家庭にも大きなご負担をおかけしました。



卒業生58名は、コロナ禍で過ごした2年間を嘆いてばかりいるのではなく、それを乗り越える発想や、工夫、実践力を身に付けながら、成長してくれました。そして、何気ない日常の教室にも二度と帰らない大切な時間が流れていることを、明るく前向きな姿で教えてくれました。卒業証書を受け取る卒業生一人一人の表情から、「どんな局面でも、

たとえ難しい壁にぶつかっても、打開していく方法を探し、きっとプラスに変えていってくれる」と感じました。

来賓の代表としてご臨席いただいた鳥栖市教育委員 古澤美恵子様からは、「挑戦し続けることの価値」というお話で、卒業生を力強く激励していただきました。

また、在校生代表として参加した宮崎楓真さんは、「信頼されるにはどうあるべきなのか、先輩の姿から学びました。先輩方が示してくださった手本を受け継ぎ、私たちが次の学年の手本となるよう頑張っていきます」と、送辞を述べました。



卒業生は大変立派な態度で式に臨み、凜とした卒業式となりました。卒業生代表の坂井瀬那さんは、答辞の中で3年間で振り返り、卒業生の仲間、先生、在校生、地域の皆様、そして家族への思いを語ってくれました。(裏面に掲載しています)



卒業生のみなさん、基里中学校を盛り上げていただき、ありがとうございました。特に最後の1年間はコロナ渦で活動が制限される中、本当によく頑張ってくれました。その心意気に、感謝と称賛を送りたいと思います。

職員一同、みなさんがいつか『自分はこのために生まれてきたんだ!』と実感できるような、豊かな人生を歩まれることを、心から願っています。

